

見守り活動アンケートのご報告

「見守り活動における七里地区の生活実態アンケート調査」にご協力いただきありがとうございました。敬老会対象者を中心に、各自治会で開催する敬老会においてアンケートを配布し調査を行いました。回収率は54.1%、711人の方から回答をいただきました。感謝申し上げます。

アンケート結果から（ご意見・ご要望等自由記載欄）

- ・老夫婦なので万一の時、移動が出来ない。
- ・足、腰の具合が悪いので、3.11の震災のような時は逃げられるかどうか分からない。
- ・現在は逃げられても、この先半年、1年の事が不安です。
- ・昼間二人で不安なので巡回して欲しい。
- ・地域のコミュニケーションが不足している。
- ・地域に親しみがない。
- ・高齢者が自由に集いの出来る施設、場所が欲しい。
- ・高齢者が出来るやさしいストレッチや体操、歌や会話が出来る場所が欲しい。
- ・買い物時や通院の交通手段の考慮をして欲しい。
- ・介護保険制度や地域包括支援センターなどの詳しい情報が欲しい。
- ・介護保険の利用方法がわからない。
- ・社会福祉協議会がどのような活動をしているのかわからない。



七里地区においても、単身高齢者・高齢世帯が増加しています。健康な人が多いものの、将来には不安を持っています。地域活動への参加意欲は大きいものの、参加方法がわからないようです。介護保険制度や包括支援センター、民生・児童委員、社会福祉協議会についても知らない方々が多いことがわかりました。

今後、このアンケート結果につきましては、安否の確認・声かけ・情報の提供などの「地域見守り活動」に活かしてまいります。

昔から『向こう三軒両隣』また、『遠くの親戚より近くの他人』と言われていています。いざという時はまず隣近所の助け合いが大事であると思います。日頃からいざというときのために、お隣同士声を掛け合っていきましょう。

市報、自治会回覧板や掲示板などの情報に是非目を通していただいて、地域の活動にご参加ください。

また、気になること、不安なことがありましたら、自治会長、民生・児童委員、社会福祉協議会、包括支援センターへご相談するようにしてください。



気になる時や困った時の連絡先

- | | |
|----------------------------|--------------|
| ・七里地区社会福祉協議会 | TEL 687-9997 |
| ・見沼区役所 高齢介護課 | TEL 681-6067 |
| ・市社協見沼区事務所 | TEL 684-3322 |
| ・北部圏域地域包括支援センター さいたまやすらぎの里 | TEL 680-3288 |
| ・東部圏域地域包括支援センター 敬寿園 | TEL 686-2611 |